

学校紹介やダンスで 台湾の高校生と交流

鶴岡南高

鶴岡市の鶴岡南高（京谷伸一校長）は18日、教育研修で来県した台湾の高校生約50人を同校に招き交流会を開いた。英語やそれぞれの母国語を使って互いの学校生活を紹介。ダンスパフォーマンスなどを通して親交を深めた。写真。

来校したのは台北建国高級中学の生徒たち。優秀な学生が通う男子高校として知られている。一方、文部科学省のスーパーサイエンス



スハイスクールの指定を受ける鶴岡南高は台北市の同校を訪問し、英語で研究発表するなど交流がある。

一行は、校舎内の案内を受けた後、交流会に出席。両校それぞれの代表が学校紹介を行った。鶴岡南高が応援団のエールや女子生徒のダンス、合唱などを披露したのに対し、建国高級中学の生徒たちが「恋ダンス」を熱演し、盛んな拍手が送られた。

建国高級中学の教育研修は、県教育旅行誘致協議会（会長・吉村美栄子知事）が働き掛けて実現。16日に来日し、17日に秋田から庄内入りした。18日に戸沢村で民泊して19日に山形を離れ、21日に帰国する。